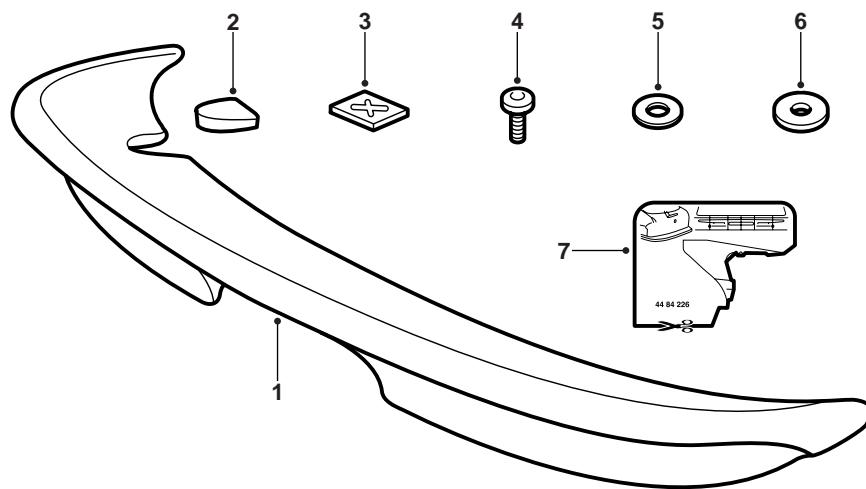


**SAAB**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTALLATIONS DE MONTAGE

Saab 900 M94 年モデル以降

リア・スポイラー

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
400 103 354	8:46-20	Jan 99	44 81 511	44 81 511 Jul 94



D980A146

- 1 スポイラー
- 2 覆いカバー
- 3 亜鉛座金 (2 個)
- 4 ボルト (2 本)
- 5 ワッシャ (2 個)
- 6 シール・ワッシャ (2 個)
- 7 ドリル用型紙

準備作業

スポイラーをボディカラーに塗装する。リアワイパーのない車にスポイラーを取り付ける場合は、ワイパー切欠部の覆いカバーも塗装する必要がある。下記の「塗装説明」を参照のこと。

重要事項

スポイラーは、黒のプライマーで表面加工してあるため、塗装の下準備は済んでいる。スポイラーはトランクリッドに接着固定する必要がある。下記の時間的制限に留意すること。

- 接着剤のパッケージに記載されている接着剤の硬化時間を確かめ、表示された時間を考慮して取り付け作業が行えるようにする。
- 作業後 24 時間は、120 km/h 以上の速度での走行をしないこと。
- 作業後 48 時間は、洗車しないこと。

塗装説明

プライマー加工済 PUR-RIM プラスチックの塗装説明

- スポイラーは、塗装作業中に歪まないように置くこと。
- 温度は、+45° C 以上となってはならない。
- スポイラーは、納品メーカーによるプライマー加工済みである。
- スポイラーの取扱いに際しては、清潔な作業用手袋を使用すること。

乾燥時間

+40° C で 70 分

下準備

- 最良の結果を得るためには、ピンホール充填用の下塗りを施す必要がある。Glassurit Por Rapid Filler 285-100 を使用する。
- 下地塗りした面は、しっかりペーパー掛けする。3M 1200 または 800 のサンドペーパーを使用する。

塗装システムの構築

ブラック・リアエッジのエフェクト・ペインティング

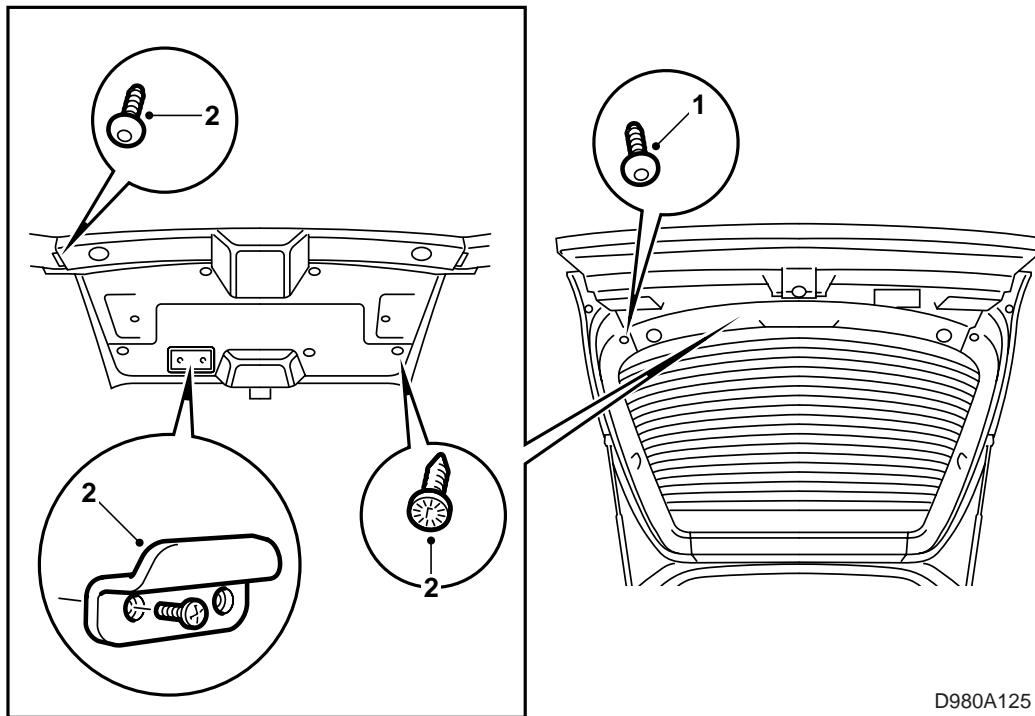
カラーコード 175 のコークス・ブラックを当該塗装範囲にスプレーする。乾燥後、当該塗装範囲は入念に指定されたマーキングラインに沿って印を付けておく必要がある。

カバーペイント、ソリッド

- シリーズ 21(ユニ)+20% Glassodur 軟化剤 521-111
 - Glassodur 硬化剤 929-73 との混合比 2:1
 - 10% Glassodur シンナー 352-50
- 二度に分けて、薄くスプレー塗装を施す。

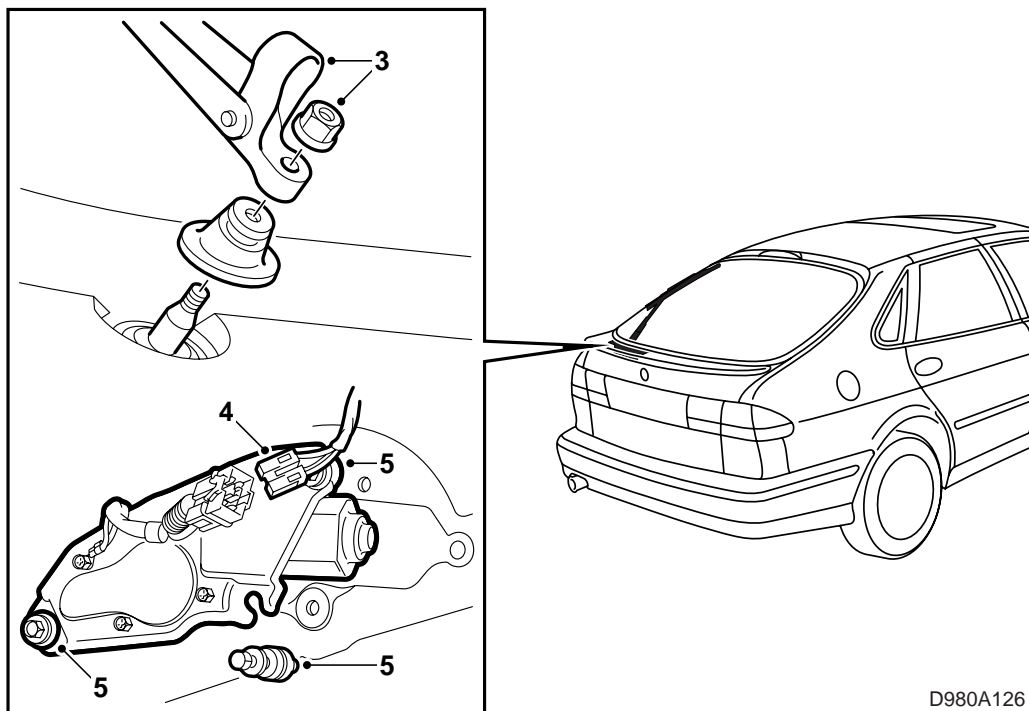
カバーペイント、メタリック

- シリーズ 54 (ベースメタリック) +25% Glassodur シンナー 352-50
- 二度に分けて、薄くスプレー塗装を施す。
- MS-Top クリアラッカー 923-85
 - Glassodur 硬化剤 929-73 との混合比 2:1
 - 10% Glassodur シンナー 352-91
- 二度に分けて、薄くスプレー塗装を施す。



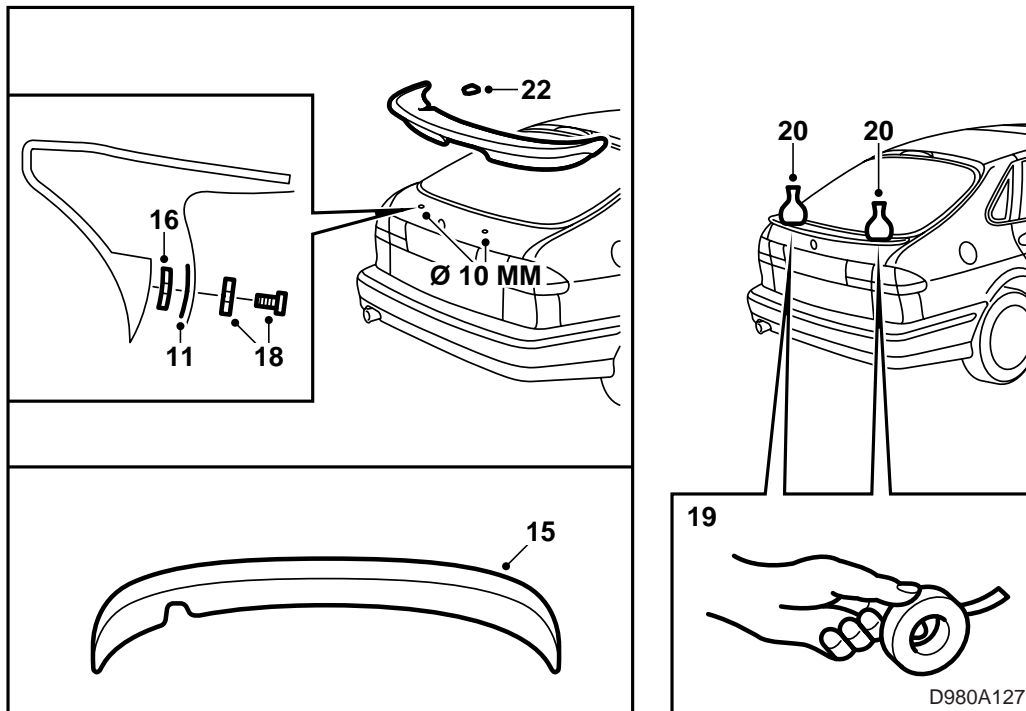
D980A125

- 1 トランクリッド内側の左右サイドカバーパネル下端を保持しているねじ類を取り除く。トランクリッド内側のトリムを保持しているねじに手が届くように、左右サイドカバーパネルを外側に曲げる。
- 2 ねじを外してプルハンドルを取り除き、トランクリッド内側のトリムを除去する。



リアワイパー装備車

- 3 ワイパーアームを取り除く。
- 4 ワイパーモータの電気接続を分離する。
- 5 ワイパーモータを保持しているボルト類を取り除く。
- 6 モータを取り除き、ゴム・グロメットを集めておく。



- 7 下二箇所穴用の型紙を切り抜く (44 84 226)。
- 8 図示のようにして型紙を所定位置にあて、穴の位置にペンで印をつける。
- 9 穴の位置にセンタ・パンチで印を付ける。
- 10 刻印に従ってドリルで穴をあける。直径 10 mm のドリル刃を使用する。
- 11 ドリル穴は、下記に従って防錆処理を行う。
 - ドリル穴のバリを除き、切削屑や塗装片を圧縮空気で吹き払う。
 - プライマを塗布する。Standex 1K Fullprimer またはその他の同等な製品を使用する。
 - カバーペイントを塗布する。
 - トランクリッドの外側の穴に亜鉛座金をセットする。座金の穴を広げる。
- 12 接着を行う前に、接着面の汚れ、埃、油脂を清掃し取り除いておく。
- 13 Gurrit-Essex Betalink 1K またはその他同等接着剤のような、ポリウレタンタイプの接着剤を使用すること。
- 14 接着剤の塗布方法、安全上および環境上の取扱い注意に関しては、接着剤パッケージの説明に注意に従うこと。
- 15 図に示すように、スポイラーのアウタエッジに接着剤を塗布する。
- 16 スポイラー上の所定位置にシールワッシャをセットする。
- 17 スポイラーをトランクリッドの所定位置にセットする。
- 18 ワッシャを所定位置にセットし、スポイラーを保持するボルトを締め付ける。
- 19 スポイラーの端部をテープで固定する。
- 20 トランクリッドとの接触を良くするために、5キログラムの重りを2個、スポイラーのアウタエッジまたは接触が悪い個所に載せる。
- 21 ヘラと適切なクリーニング剤を使用し、はみ出している接着剤を除去する。
- 22 **リアワイパー非装備車**：スポイラーに覆いカバーを押しこみ固定する。
- 23 **リアワイパー装備車**：ゴムブッシュ、ワイパーモーター、ワイパーアームを元に戻す。
- 24 トリム、プルハンドル、サイドカバーパネルをトランクリッドの内側の元の場所に戻す。